

令和元年中に、国民年金や厚生年金を受け取られた方に、年金の金額や源泉徴収された所得税額などをお知らせする「令和元年分公的年金等の源泉徴収票」が日本年金機構より1月中旬に発送されました。源泉徴収票は、所得税の確定申告の際に必要となりますので大切に保管してください。

万が一、源泉徴収票を紛失してしまった場合は次の方法で再交付の手続きができます。

◆電話での再交付申請

お手元に基礎年金番号がわかるものを用意し、ねんきんダイヤルへご連絡ください。2週間ほどで日本年金機構から郵送されます。

ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

(050で始まる電話でおかけになる場合は ☎03-6700-1165)

◆「ねんきんネット」による再交付申請

「ねんきんネット」から再交付の申請ができます。

「ねんきんネット」は、パソコンやスマートフォンから各種書類の再交付申請をするだけでなく、ご自身の年金情報を確認することもできるサービスです。ご利用には登録が必要ですので、詳しくは

ナビダイヤル ☎0570-058-555

(050で始まる電話でおかけになる場合は ☎03-6700-1144)

へお問合せください。

ご注意ください!

厚生労働省、日本年金機構または市区町村の職員を名乗る「なりすまし」による不審電話の事例が報告されています。日本年金機構職員などが電話で口座番号、暗証番号、マイナンバーなどをお聞きすることはありません。「なりすまし」による被害にご注意ください。

圃岐阜南年金事務所 ☎273-6161

住民課 ☎388-1115

教育委員会だより あったかい言葉を通して、あったかい学校、あったかい地域に

郡二町教育委員会 ☎245-1133

「いっしょに食べよう。みんなで食べたほうがおいしいよ」「がんばりすぎないで」「僕がやるよ」「しあわせだよ」-これらは昨年度の「あったかい言葉かけ運動」のリーフレットなどで紹介された言葉です。

この「あったかい言葉かけ運動」は平成19年度にスタートし、「いじめをしない!させない!許さない!」をキーワードに、「子どもの居場所と絆づくり県民運動」として行われています。

今年度は、「あったかい言葉かけ県民運動」と名称を変更し、作品を募集したところ、郡内では、全小中学校から、保護者や地域の方の作品も含めて、合計3,574点の応募がありました。応募票には、言葉とともに、その言葉にまつわるエピソードが添えられています。

郡内から応募された作品を紹介します。

「いっしょにがんばろう」

わたしが宿題をしている時です。ちょっと難しい問題があったので、ずっと一人で考え

ていました。本当は自分でお母さんに「教えて」と言えばいいと分かっているのですが、なぜだか言えずにとどう泣いてしまいました。そんな時に、お母さんが「いっしょにがんばろう」と言って、一生懸命教えてくれました。そのおかげで100点をとることができました。お母さんには本当に感謝しています。

こうした言葉とエピソードにふれると、まさに心があったかくなります。同時に、言葉がもつ心を動かす力を実感します。

各学校では、「あったか言葉」や「ポカポカ言葉」を大切にしていこうとする取り組みなども行われています。

「あったかい言葉かけ県民運動」を含め、こうした心に響く言葉を大切にする取り組みを積み重ねていけば、あったかい学校になり、さらに広がっていけば、あったかい地域社会につながるのではないのでしょうか。

今日も元気に「おはよう」、そして、素直に「ありがとう」